PRESS RELEASE 2013年9月17日

ミャンマー柔道選手団 16 名、強化合宿のため来日東南アジアのオリンピック、「東南アジア競技大会」に向けて

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、講道館との共催事業でミャンマーより柔道選手団 16 名を 9 月 1 日~10 月 15 日(45 日間)で、日本へお招きしています。

2013 年 12 月 11 日~22 日まで、東南アジアのオリンピックとも呼ばれるスポーツの祭典「第 27 回 東南アジア競技大会(South East Asian Games 略称: SEA Games、2 年に 1 回開催)」がミャンマーにて開催されます。今回の来日は、SEA Games 直前の強化合宿を日本で行うものです。ミャンマー柔道選手は前回の



SEA Games でも多数の選手が決勝戦まで勝ち残るも、金メダル 1、銀メダル 6 という結果に終わり、今年は自国開催でより多くの金メダル獲得を目指しています。

国際交流基金はミャンマー柔道選手の強化を支援すると共に、実業団、大学、高等学校における柔道部での稽古をとおして、ミャンマー選手と日本人選手が交流を深め、日本柔道、日本文化がより深く理解されることを目的としています。

◆取材可能な日時

9月25日(水) 18:00~20:00 実業団合同練習 講道館7F 大道場 9月30日(月)16:30~18:00 講道館少年部稽古参加 講道館7F 大道場

◆ミャンマー柔道選手団

団長:ショウ シュエィ (SAW SHWE)

ヘッドコーチ: 千原慎太朗

アシスタントコーチ: ゾウ リン(ZAW LWIN)

男子選手(6名): KAP CIN PAU、HEIN LATT ZAW、SAW MAING SAN、ZAW NAING、YAN NAING SOE、ZIN LINN AUNG 女子選手(6名): SEL WEE、THIN ZAR SOE、AYE AYE THIN、THANDAR WIN、AYE AYE AUNG、KHIN MYO THU

通訳:MIN THEIN

◆受け入れ団体

9月3日~9月11日: 国士舘大学柔道部 9月12日~9月24日: 筑波大学柔道部

9月25日~9月30日:三井住友海上火災柔道部、修徳学園柔道部、講道館

10月1日~10月10日: 国際武道大学柔道部

*日本政府は、2012 年 6 月 26 日から 7 月 2 日にかけて、政策研究大学院大学の白石隆学長を団長とし、各分野の専門家等で構成される文化・スポーツ交流ミッションをミャンマーに派遣しました。同ミッションのフォローアップの一環として本招へい事業が実現しました。 詳細: http://www.jpf.go.jp/j/about/new/1206/myanmar.html

お問い合わせ:文化事業部アジア・大洋州チーム 担当:加藤 電話:03-5369-6062



